

今月のテーマ

がんばれ! スコットランド



田上市長の 恋とトコ

～自らの思いを皆さんに語るコラム～

ラグビーワールドカップは、オリンピック、サッカーワールドカップと並んで、「世界三大スポーツイベント」と呼ばれます。その世界的なイベントが、9月20日から11月2日まで、アジアで初めて、日本で開催されます。

ポスターに書かれているキャッチコピーは「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」

ラグビーファンでなくても、世界を近くに感じる事ができる貴重な機会です。一生に一度の共有体験を、みんなで楽しみたいと思います。

「存じのあたが多いと思いますが、このラグビーワールドカップに出場するスコットランドチームが9月10日に長崎にやってくるキャンプをしてくれることになっています。」

4年前のイングランド大会の際に、「日本大会のときは長崎でキャンプを」とスコットランドチームにお願いをしました。すると、「グラバーさんのご縁ですね。分かりました。長崎でキャンプをしましょう」と即答してくれました。「ありがたい返事が早すぎて、「ありがとう」のご返事です。でも返事は、練習会場や施設を確認してか

らにしてください」とこちらからお願いするほど、好意的な対応でした。

そして、その通りに数カ月後にはトップメンバーが長崎を視察に訪れ、「施設はパーフェクトです」という、うれしい答えをもらいました。そして、全国の中でも圧倒的に早い一番乗りでキャンプ地が決まったのです。

それから4年。長崎に何度も足を運んでくれ、子どもたちのためのラグビー教室を開いたり、市立の全小中学校にラグビーボールをプレゼントしてくれたり、中学生のラグビーチームが相互に訪問して試合をしたりして、長崎とスコットランドラグビー協会は交流を深めてきました。すべては子どもたちのためにという長崎県ラグビーフットボール協会が掲げたスローガンの通りの交流を実践してきたのです。

この4年間の交流を通して、私が強く感じているのは、スコットランドの皆さんの素朴で信頼できる人柄です。きつ



世界レベルのプレーを間近で見られるチャンス。みんなで応援しましょう!

とグラバーさんも持っていたスコットランド人の気風だと思えます。だからこそグラバーさんは幕末の志士たちから熱い信頼を得たのではないのでしょうか。そんな気がします。

もしあなたが遠い国で開かれるワールドカップに参加する選手だとしたら、その国の人たちに応援の声を掛けられたらどうでしょうか。きつとてもうれしい気持ちになると思えます。

実はスコットランドと日本は予選リーグで同じ組。10月13日には日本対スコットランドの試合があります。日本を応援する気持ちは当然ですが、長崎だけは、スコットランドも応援しましょう!
がんばれニッポン! がんばれスコットランド!

もし選手たちを街で見かけたら声を掛けてください。合言葉は「ガガキ、ヨカバイ!」です。それはきつとグラバーさんが残してくれた友情の種を未来に向けて育てることになるでしょう。



ながさき フチ旅行

新鮮な野菜と果物
中央卸売市場

中央卸売市場には、長崎県産の農産物をはじめ、国内外からさまざまな青果物が集まっています。

皆さんにとってはあまり馴染みのない場所かもしれませんが、毎月第二土曜日の「にぎわい市場デー」では、市場を一般開放しているんです。青果物販売のプロから選び方のコツを聞いて、新鮮な野菜や果物をお得に買うことができますよ。また、せりを体験できる「野菜・果物ミニせり」には多くのかたが参加し、毎回大盛況。

ほかにもグループを対象とした市場施設見学や出前講座も随時開催中。日ごろの生活に欠かせない野菜や果物。家庭に届くまでの流れを学んでみるのはいかがでしょうか。